

CONTENTS

- 学生ショップ「多趣多彩」、商店街の活性化めざし開店(3面)
- 女子バレーボール部、ソフトボール部 西日本に続き秋のリーグ優勝!(5面)
- 卒業生の活躍続々と出版(6面)
- 改革元年、大学祭・文化祭も燃えた!(8面)

GLOBAL MIND

グローバルマインド

発行/学)大阪国際学園広報室
〒570-8555守口市藤田町6-21-57
☎06(6902)0787(代) FAX06(6902)8961
Eメールkoho@oiu.ac.jp
http://www.globalmind.jp/

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際大学(OIU) 枚方キャンパス072(858)1616(代) 守口キャンパス06(6902)0791(代)	大阪国際滝井高等学校(OITH) 06(6996)5691(代)
大阪国際女子大学(OIUW) 06(6902)0791(代)	大阪国際大和田高等学校(OIOH)・中学校(OIOJ) 06(6904)1118(代)
大阪国際大学短期大学部(OIC) 06(6902)0791(代)	大阪国際大和田幼稚園(OIOK) 06(6902)7329(代)

◆ 独白 ◆

大阪国際学園 理事長 奥田吾朗

「地域社会との共生」

社会が未永く力を保ち続けるためには、10年後、20年後を鳥瞰的に見据えた効果的な先行投資が絶対に必要不可欠であろう。ところが、近年、われわれ日本人は、効率的・生産的であるという視点で欠いてしまったのではないかと感ずることが多い。今後、わが国では、それぞれの分野において、伐採後の山林に植林するが如く、将来を見据えた社会資本の再整備を強く推進していかなければならぬ。

それでは、教育機関はどのようなことを為すべきか。この点、社会に必要とされる教育プログラムを開発・提供し、次世代を担う人材を育成することは当然である。しかし、わたしは、それだけにどまらず、教育機関が抱えて立つ「地域」といふ社会資本の再生に対する具体的な働きかけにも挑戦すべきだと考える。

どんなに素晴らしい学園をつくらうとも、学園を取り巻く環境、すなわち「地域」に活力がなければ、その教育機関の魅力も半減してしまう。郊外型キャンパスの展開が主流となりつつあるが、よりよい環境を求め歩くのではなく、自らがすでに環境を立つ「地域」のさらなる成長ないし再生のための貢献こそが、公益法人たる教育機関の役割であり、それが結果として、学園の発展にもつながるのである。

ジョージタウン大学 英語インテンシブコーススタート

1年半、日本語厳禁の集中授業

新生・国際大の米国・ジョージタウン大学英語インテンシブコースがいよいよ開講。9月19日には両大学の調印式が守口キャンパスで行われた。30日には第一回目の授業が行われ、枚方キャンパスで20名、守口キャンパス19名の学生が、世界最高と言われる英語教育プログラムを枚方キャンパスで受けている。単に英語によるコミュニケーション能力の育成だけでなく、専門技術分野での話し合いや商談まで行える専門性と語学力の育成を目指したこのコース。1年間は週5日間計20時間、つづく半年間は週10時間日本語厳禁の集中授業を受ける他に予習・復習、レポートなどまさに英語漬けのプログラム。ハードだが学生の積極的な参加を促し確実に力がつく内容となっており、学生らはそれぞれの夢に向かって悪戦苦闘しながらも充実した毎日を送っている。



9月19日、守口キャンパス本館10階で行われた記念すべき調印式

9月19日、守口キャンパスジョージタウン大学との調印式が行われた。式にはジョージタウン大学を代表してMr. Sullivan副学長ら3人と本学の奥田吾朗理事長、平岡龍人理事、国際大金子敦郎学長、堀江淳之助副学長、植松康祐ジョージタウン大学インテンシブプログラムプロジェクト委員P.J.Hawkes同委員らが出席。まず、奥田理事長が「本学がジョージタウン大学と提携をむすぶことができ、嬉しく思います。大学は今過渡期を迎え変革が求められている中、本学も金子学長を中心に改革を進めており、これを機により改革を推進していきたいと考えています」と挨拶。また、Sullivan副学長は「両大学が協力して、この重要な事業を始める機会をつくっていただき、有難うございます。本学は国際教育と異文化教育に力を注いでおり、学生すべてに最良の教育を提供し、最善の模範を示

すことにより両大学が共通の価値観をもち、共に成果を得ることを願っています」と両大学の協力を強調。アメリカと日本の国旗のミニチュアを挟んで、それぞれ覚書に調印した後、副学長同士が握手を交わした。この調印によりジョージタウン大学語学教育開発センターが開発した世界最高の英語教育プログラムを採用、実施されることとなった。また、9月26日にはセレモニーオリエンテーションが枚方キャンパスで行われた。参加者は学生39人、アカデミックコーディネーターMs. Hanayra 3人と、本学から金子学長、ジョージタウン大学インテンシブプログラムプロジェクト委員会メンバー。授業同様日本語禁止の中で行われた。金子学長が「プログラム創設にあたって尽力をされた全ての方々、またこのプログラムに挑戦する学生たち



懇親会では早速、インストラクターMr. Hendricksと英語で談笑。これからは楽しみだ!

にお礼を申し上げます。全員がこれから1年半にわたって途中で挫折することなく最後までこのプログラムをやり遂げることが願っています」とスピーチ。また、Ms.Hanayraは「今日は3つの目的があります。受講生のみならず歓迎すること、意欲をもってもらうこと、自信をもって英語を学んでもらうこと。読む、書く、聞く、話すことがすらすらとできるようになるためには毎日授業に出席し、勉強し、課題や宿題を完全にこなすことが必要です。今学期の終わりにには皆さんの英語が上達していることをお約束します。A journey of a thousand miles starts with but a single step.千里の道も一歩より始まります(その一歩を踏み出しておめでとうございます)」と激励の言葉を述べた。学生を代表し経営情報学科1年次生南健司さん、国際コミュニケーション学科1年次生花今さんが「不安や困難なことがあると思いますが、大阪国際大学の代表としてジョージタウン大学



授業では講師陣が日々、積極性をかき立てている

奥田せつ名管理理事・評議員が、9月5日12時35分肺炎のため逝去された。88歳。7日に通夜が、8日に密葬が寝屋川市成田町の自宅でしめやかに営まれた。また、12月7日には守口キャンパスで偲ぶ会が催された。

奥田せつ名管理理事・元幼稚園長逝去

科二部現 大阪教育大学)卒。大阪市の小学校教諭などを経て14年、学園前々理事長・故奥田政三氏と結婚。総合学園として帝国内閣を精力的に築き上げた政三氏の妻として、また、故奥田省吾 前理事長、奥田三郎理事・大阪国際大和田中・高校校長の母として、学園の発展を支え続けた。一方、自らは、27年に帝国内閣附属幼稚園(後の大阪

留学を目指し、協力し合いながら共に相乗効果を得られるように頑張りましょう」このコースに参加の機会を得られたこと本當にうれしく思います。これから楽しみながら上達させていきましよう」とそれぞれに決意を述べた。プログラムの概略などの説明のあと、学生たちはWritingの授業のための小テストを受けた。その後、食堂で懇親会が催され、終始和やかな雰囲気の中「将来英語を活かした仕事をするため少し不安もありませんが頑張ります」と参加した学生は「一様に眼を輝かせていた。30日にはいよいよ授業がスタート。連日50分4コマの授業では、O.I.M.による理解度チェックや発表、また家では予習、復習に加え毎週A4サイズ2ページ分の英作文が義務づけられるなど、ハードだが、徐々にレベルアップが図れる内容となっている。

年府知事より私学教育功労者表彰、54年藍綬褒章受章、59年守口市教育功労者表彰、61年秋勲五等瑞宝章受章。平成14年9月5日、正六位に叙された。7日、8日に執り行われた通夜、密葬にはそれぞれ約560名の弔問客が訪れ、出棺時には長蛇の列が自宅周辺を取り囲み、冥福を祈りつつ故人を見送った。また、12月7日には守口キャンパス奥田メモリアルホールで、学園主催の「偲ぶ会」が開かれた。せつ名管理理事と縁の深かった旧教職員や幼稚園関係者らが集まり、ありし日の姿を学園の歴史とともに振り返り、故人を偲んだ。

四川大学(中国四川省・成都)

1905年創立、国際大の中国4番目の協定校となった「四川大学」



中国4番目の協定校 幅広い学术交流へ 30数カ国、100大学等と協定

提携校紹介 大阪国際大学

中国四川省の省都である成都是、四川西平野の中心部に位置し、中国の歴史的、文化的史跡の多い西南地域における最大の都市である。古来より「蜀」と呼ばれ、また一年を通じて気候が良く、自然環境にも恵まれているところから「天府の国」とも称されている。

「天府の国」で国際人材を養成 交換留学第1号女性が別科で学ぶ

この成都に大阪国際大学の28番目の、そして中国での4番目の協定校となった「四川大学」がある。数年前より山本副学長はじめ国際交流関係者が、何度か現地に足を運んで実現した協定である。

1905年創立の四川大学には、文科系、理科系、工学系など22の学院、100余の研究所の本科および大学院に約5万人の学生が在籍しており、34万㎡のキャンパスともども中国西南地区一の規模を誇る大学である。

ぶこともできるが、このセンターでは、中国語学習歴の全くない者から上級者まで9レベルのコースを設定しているほか、太極拳、伝統文化授業も取り入れられており、中国文化に触れる機会も十分に用意されている。

現在、四川大学は30数カ国、約100の大学や研究機関と交流協定を結んでいる。アメリカのワシントン大学との間には、学部3年次に約30名の交換留学生を一年間相互派遣し、国際性のある人材養成に力を入れている。

日本の大学とも12校と提携しているが、交換留学生として今年日本に留学している学生は3名とまだ多くはない(そのうちの1名孫麗さんが本学との交換留学生第1号として枚方キャンパスの留学生別科で勉強している。彼女は日本語能力試験1級合格、英語も堪能という優秀な学生である。)

一方、四川大学へは世界各地から長期、短期併せて2,000名以上の学生が留学している。留学生は学部、大学院以外に中国語研究センターで中国語を学

ぶこともできるが、このセンターでは、中国語学習歴の全くない者から上級者まで9レベルのコースを設定しているほか、太極拳、伝統文化授業も取り入れられており、中国文化に触れる機会も十分に用意されている。

最後に、四川大学と交換留学した学生が、四川大学のキャンパスで勉強している。彼女らは日本語能力試験1級合格、英語も堪能という優秀な学生である。

平成13年度第3回(テロ発生により、平成13年度内流行、及び平成14年度繰越)短大 南方理沙(国文1)(平成14年2月23日)3月29日、豪・Flinders University, Intensive English Language Institute) 同 山本梨加(国文2)(平成14年9月30日)平成15年2月7日、米・Seattle Pacific University) 平成14年度第一回 滝井高校 奥本菜津子▽諸岡侑希▽鎌田あおい(以上3)▽井上理恵(2)(5月18日)6月15日、豪・

ツラック・カレッジ派遣生) 同 中村早悠子(3)▽橋本有加(2)(9月8日)10月20日、加・トリリアムレークランド地方委員会派遣生) 平成14年度第2回 夏期海外短期研修派遣留学生(ヘルダーバーグカレッジ(8月17日)9月7日、南アフリカ・ケープタウン)) 大学・短大 坂根健吾▽高井宏樹▽武一愛(以上経情3)▽高橋全佑(同上)▽中恒徳(法政経1)▽佐藤佳美▽谷口敏子▽森加奈子▽山田花菜(以上国コミ4)▽庄下千晶(社コミ3)▽大山紗也佳▽高木 恵(以上人健3)▽

森木栄理(スポ3)▽江上智子▽清川由美(国文2) 同(オークランド大学(8月23日)9月8日、ニュージーランド・オークランド)) 大学・短大 古田雅弓▽三峰裕紀(以上経情2)▽松岡早織(同上)▽関本 隆(政経4)▽高橋 稔(法政経2)▽川勝さおり▽笹慎吾(以上同上)▽服部真麻(国コミ1)▽和田 愛(国文2)▽榊 優希 ▽長足幸江(以上同上) 日本語教員アシスタント派遣留学生(ナレーズワン大学(8月19日)9月17日、タイ・ピサヌローク) 大学 儀間尚子▽田村朋子(以上国コミ4)

福田 智 奨学生 (敬称略) 平成14年度派遣留学生 李 春愛(国コミ2)(8月26日)12月20日、豪・Queensland International Business Academy)

留学生レポート



“人生の糧、つかむ”
両キャンパス合同南アフリカ研修に参加して
大阪国際大学経営情報学部 経営情報学科3年次生 坂根 健吾

2002年8月17日から9月7日までの3週間、南アフリカ共和国のケープタウンにあるヘルダーバーグ大学の語学研修に参加しました。今回は大阪国際大学と大阪国際女子大学の合同で行い、15名で南アフリカに行きました。事前の説明会などでは、それほど話しをしなかったけれども、研修が終わる頃には全員が仲良くなっていました。南アフリカに到着し、景色の良さ、広さ、空の濃い青色に驚きました。夜にはサザン・クロスなど、星がよく見え、自然の美しさも実感しました。大学内にあるゲストハウスでの生活は、食事を学内のカフェテリアでするためにヘルダーバーグ大学の学生とも、すぐに友達になれました。誰もが気さくですれ違う度に声を掛け合う、とても過ごしやすい雰囲気の良い大学でした。僕らが英語の勉強をしたランゲージ・スクールでは、英語でビデオを撮ったり、物語を作って、挿し絵の代わりに写真を撮って貼り付けたり、日本の文化を英語で現地の学生に説明したりと、楽しい授業が多かったです。イベントもたくさん準備し、日本のスナック・パーティーや日本食パーティー、チョップスティックス・オリックスという、お箸を使ったゲームを考え学生に参加してもらったりと、全てのイベントを楽しんでもらいました。このヘルダーバーグ大学はキリスト教の大学であるため、教会やチャペルがあり、そこで学生達が賛美歌を歌っていました。そのうち3曲ほど教えてもらってゴスペルの楽しさも体験しました。週末には学外のロッジに泊まりにいたり、ビーチに行ってサンセットを見たり、ウォーターフロントでショッピングしたりチーターに触れたり、ダチョウに乗ったりと日本では体験できない事もたくさんしました。また、ランゲージ・スクールの学生数名とケープ・ポイント(喜望峰)に行き、いい思い出もできました。3週間が短く感じるほど充実していて、自分の英語のスキルを十分に伸ばせたと思います。これからも英語の勉強を続けてもっと、英語で会話できるようになってたくさんの経験をし、自分の人生の糧になるようにしたいです。今回の南アフリカ研修に参加した学生全員が現地で「何か」を得て参加する前よりも少なからず「変わった」と思われるような経験をして帰国したと思います。たった3週間でしたが、僕らには中身の濃い思い出がいっぱい3週間でした。(2002年8月17日~9月7日、南アフリカ共和国ヘルダーバーグ大学夏期海外研修に参加)

夢は日本語教師 院受験に挑戦

大阪国際女子大学人間科学部 国際コミュニケーション学科4年次生 高 敏 (コウビン) 今から2年ほど前、私は一人で中国から大阪に飛んできました。まったく知らない町、見慣れていない人波、親のもとを離れて初めての一人暮らし、私にとって、これらすべては新しいスタートでもあるし、チャレンジでもありました。その時の気持ちは正直に言って、留学生活への興味より不安の方が多かったんです。ホームシックで泣いたこともありましたが、中国と日本の文化は昔からつながっている所が多いから、慣れるまでそんなに時間はかかりませんでした。学校の勉強だけではなく、日本人との交流を通じて、生きている日本語と日本のことを学んでいます。その一方、現在の中国のことを回りの日本人に教えています。知らないうちに、私も大阪弁を喋るようになりました。今、4年生になって、よく聞かれるのは、将来のことです。2年前、私は日本語の先生になる夢を背負って、日本にやってきました。今でもそれは変わらないです。しかし、外国語を教えるには、相当の語学力と言語の背景文化への理解、講義方法、授業を受ける側の心理の把握度など、全部要求されてきます。今の私では、とてもできないので、もっと大学院で日本語教育を勉強したいです。今は卒業論文と大学院の受験の準備で、けっこう忙しいですが、いろんな交流会に参加したりして、充実した生活を送っています。(中国・遼寧省大連市出身・平成13年編入)

であれば、中国語の初心者であつても交換留学生として、四川大学で中国語を学ぶことができる。また本学では、現在「中国語インテンシブコース」を平成15年度より設置すべく、準備を進めているところであるが、近い将来、この「中国語インテンシブコース」を修了し、四川大学への留学という道も夢ではなくなった。

最後になったが、四川大学とは単なる学生交換だけでなく、共同シンポジウムの開催なども計画されており、今後幅広い学术交流も期待できる。(大阪国際大学・大阪国際女子大学・大阪国際短期大学部国際交流課 課長代理 小山 さゆり)

直言



奄美・沖縄などいわゆる南島関係の本づくりを中心にした出版社を興して二十年近くになる。南島叢書と銘打って現在九十巻近く、目標の百巻まではあと一歩だが、昨今の経済事情もあって今は胸突き八丁の状態。この仕事を通じて明確になったのは、この国の出版事情のほとんどが東京中心になつているシステム。中央集権一極中心の弊害。世界がグローバル化し、ポータレスの時代だというのに、九十冊近い本を編集して刊行し、南からの切り口で日本の過去、現在、未来を幻視したとき、東京中心だけでは視えず、とらえられない、この国の文化の深層が垣間見えた気がするのには、この仕事の大きな喜びだ。歴史の曲がり角になると南島が浮上する、という歴史家の言葉どおり、黒船来航、明治維新、第二次世界大戦、

南からの眼差し

海風社 編集人 詩人 作井 満

オープニング当日。マスコットが風船を配り花を添えた。様子は関西テレビニュースでも流され反響を呼んだ。



人間科学部 縄田ゼミの17人(社コミ)

京阪守口市駅から徒歩10分、近く、橋波商店連合会「ララはしば」の一角に10月14日、人間科学部心理コミュニケーション

ゼミ生学生ショップ「多趣多彩」開店

商店街の活性化めざす

「ララはしば」は市内に数多くある商店街の中でも、年間を通じて多様なイベントを企画して振興策に積極的。その一環として学生たちの協力を得られな

「ララはしば」は市内に数多くある商店街の中でも、年間を通じて多様なイベントを企画して振興策に積極的。その一環として学生たちの協力を得られな

ジャーナリスト特別講座開講

現役記者の講義 戦争の報道体験



会場は歴史的建造物をそのまま生かした国際奈良学セミナーハウス。旧世尊院で講義に真剣に聴き入る学生たち

国際大初の試み 隔週水曜日に

国際大では初めての試みとして、今年度より「大阪国際大学ジャーナリスト特別講座」を開講した。同講座はジャーナリス

正規の単位にはならないが、枚方・守口両キャンパスの1〜3年次生計21名が受講、6月から守口キャンパスで隔週水曜日、18時から21時まで熱心に学んで

走りながら全員で考える講座 ITマーケティング

授業紹介



10月21日は株ダン 常務取締役・丸川博雄氏を迎え、興味深い「靴下屋」の実例をきいた

「ITマーケティング」では「企業経営がITによってどのように変わるのか」という今一番ホットなテーマを取り上げて

なく楽しい数学の世界」なども行われた。また、金子学長は、国際報道の現場」と題し、ベトナム戦争などの最前線の報道経験

軟式野球惜しくも準優勝

西日本大学 軟式野球選手権

連続出場14年果たす



強豪チームと熱戦、みごと準優勝を果たした国際大軟式野球部

国際大の軟式野球部が11月8日から12日まで滋賀県の県立彦根球場等で開催された第19回西日本大学軟式野球選手権大会に出場し準優勝した。

決勝戦まで進み同志社大学に3-1で敗れたものの昨年に続いての結果、一昨年は優勝しており出場は14年連続となる。

お知らせ 女子大旧家政学部食物学科、ならびに短大家政科栄養士コースで栄養士免許を取得された卒業生の皆さんへ

- 資格取得者(敬称略) 国際大(枚方) 第一回TOEIC学内試験 (平成14年7月6日実施) 27人中400点以上は5人。550点以上は次の通り。

第15回国際シンポジウムで講演する関西学院大・伊藤教授



企業幹部ら400人参加

大阪国際大学国際関係研究所主催の15回目を迎えた国際シンポジウムが10月25日、大阪市中央区の錦業会館で開かれ、約400名を上回る参加者が中国経済の今後のあり方をめぐる講演に耳を傾けた。

中国は昨年末、ついにWTOに加盟。順調に成長を遂げる中国経済が、今後どうなるのか。はわが国はもちろんだ世界注目の。それだけに、シンポジウムに寄せる企業や企業幹部の関心が高く、広い会場も満席となった。

講師は▽発展する中国、停滞する中国▽伊藤正一・関西学院大教授▽15年の駐在を通して

WTO加盟後の中国経済

第15回国際シンポジウム開く



(敬称略)

「第15回加-日文化賞」全国から1398作品

高校生論文コンクール

応募作品1.5倍増に

6月上旬に全国の高等学校(約4,400校)へ応募要項の発送と、毎日新聞紙上において告知や広告を掲載してきた高校生論文コンクール「グローバルマインド賞」の応募が9月30日に締め切られ、全国から1398編の作品が寄せられた。

前回の880編の応募に対し、今回の作品数は50%増となった。同コンクールの定着ぶりと追加した新論題「環境について」への関心の高さを示した。

審査員は昨年同様、国立民族学博物館顧問・梅棹忠夫氏、元京都大学総長・岡本道雄氏、京都大学名誉教授・森毅氏、国際大・川又良也教授の4氏。

最終審査に進むのは10作品で、12月5日にザ・リッツカールトン大阪で最終審査が行われ、グランプリ、準グランプリ等が選定された。

http://www.oita.ac.jp/koho/2002/top.html



日本文化を学ぶため、学内の和室で着物の実習授業は好評

茶道、着物の着付け、ふるしき... 「自国の文化について語れますか？」

国際人とは？異文化理解とは？自国の文化を知り、好きになることが始まりです。

この科目では、あらゆる日本文化の要素を含み持つ「茶道」を中心に、そこから広がるさまざまな日本文化との出会いの場を提供したいと考えています。

茶道については、日本語で学ぶ

と同時に英語でどのように表現すればよいかテキストを使って学ぶほか、できる限り実物や本物に触れる機会を作るように工夫しています。毎年学外授業として京都の茶席で茶会を体験するのですが、このとき学生たちは大きな感動を受けるようで、それ以後授業への取り組みが一層熱心になることに驚きます。

学内の和室で実施する着物の

初のベンチャー企業スタート

森山助教開発の電子商取引システム

前号(第33号)ひと欄で紹介した国際大経営情報学部 森山真光助教が、自ら開発した日中電子商取引システムの会社「チャイナ保証ネットワーク」の

て見た中国ビジネス、山本幸男・佐渡島金属社長▽中国のWTO加盟と今後の日中経済」何 成業・本学国際関係研究所助教

取締役社長に就任。本学初のベンチャー社長教員が正式に誕生した。

同社は現在グラスファイバーなど化学製品の貿易手続代行システムを立ち上げ業務を展開中。中国側との打ち合わせやホームページ作成などには本留学生や学生らも参加している。

発展する中国 停滞する中国

関学・伊藤教授講演

伊藤氏は、発展する中国経済の一面に内陸農村の疲弊やまだ未だ問題を抱える国有企業などを指摘、必ずしも楽観は許されないと強調された。一方山本氏は、体験を通して実感した中国経済の過去と現在、エピソードなどから中国人との接し方などを語られた。何助教は中国経済の今後を分析しながら日本の対応などについて講演。

質疑応答では、3講師に突っ込んだ質問が寄せられた。

第3回 ボイス・イン・フォーラム

タレント永 六輔氏が基調講演

850人参加、大宅映子さんらパネリスト

現代社会の生き方を探ってゆく「ボイス・イン・フォーラム」(大学・短大女性学研究所朝日新聞社主催)が10月6日、基調講演に放送タレントの永六輔氏、続くパネリストとして文化庁文化部長の寺尾 研氏、キャスターの浜尾朱美氏の3氏を迎え、IMPホールで開催された。

参加者は約850名。コーディネーターは、アナウンサーの今西令子氏。

テーマは「生きるってなんだ」「家族と教育」で参加者から寄せられた事前アンケートをもとに、パネリスト達は、親子の関係、地域社会、学校との係わり等について語りあった。

OBレポートの渡邊氏ら招き 臓器移植に関する講義

国際大 高井 渡邊

本紙第33号OBレポートに登場した(財)兵庫アイバンク事務局兼コーディネーターの渡邊和誉氏(国際大経営情報学部00年卒)らを招き、滝井高校、国際大校方キャンパスで相次いで臓器移植に関する講義が行われた。

7月9日には滝井高校内視聴覚教室で福田京子教諭の担当する特色講座「ヘルス&セイフティ」の1コマをあててテーマ「臓器移植について」で講義が行われた。対象は2年生17名、講演者は渡邊氏と社団法人日本臓器移植ネットワーク近畿ブロックセンター所属移植コーディネーター中山泰伸氏。普段身近に感じないが大切な事柄である移植について、自分の問題として考えてみようというのが目的。

臓器提供に関してどう思いますか?という質問に対し「提供してもいい」「家族や好きな人



校方キャンパスでの講義の様子

試験。毎年予想を越える力作が続出し、私は感無量になっています。

(人間科学部 国際コミュニケーション学科「コミュニケーション事例研究区」担当 講師 高橋 尚美)

7月11日には、午前と午後にわたって経営情報学部2年生対象の森山真光助教、松山一紀講師担当の予備演習授業でテーマ「臓器の提供と意思表示について」で講義が行われた。

「脳死提供先の意思表示はできるのか?」「移植手術が一番難しい臓器は?」など色々な質問がとびかかった。また渡邊講師はOBとしてこの職業に就くに至った経緯などにも触れた。

「24時間365日勤務で何度もこの仕事を辞めようと思ったことはある。けれど、手術が成功し、提供して下さった家族にそのことを伝え喜ばれた時は、この仕事をしたいと本心に良かったと思える」と中山講師、渡邊講師。

講義終了後、学生達の反応は「自分の目指す道を見つけた現実させたことは本当に凄いな」と思う、「自信と誇りをもって話すことのできる先輩は本当にすごい」「自分には真似のできないことだけ頑張らなくては続きたい。講義を受講して良かった」と好評だった。

大学図書館を一般開放

卒業生、近隣住民も利用を!

大学では図書館を近隣住民に一般開放している。校方キャンパスでは開学以来、一般開放を実施。守口キャンパスでは、平成11年に建設された6号館の新しい図書館のオープン以来、徐々に準備を進めていたが、14年度、総合メディアセンター図書館として両キャンパス図書館が再スタートしたのを機に、利用時間を延長、近隣住民にも積極的に利用を呼び掛けることとなった。なお、従来から開放の対象である卒業生も、左記と同じ利用方法でどしどし活用を!

対象

校方・守口両キャンパス近隣にお住まいで18歳以上の人

*利用登録をしていただきます

利用時間 平日 8時50分~19時40分
授業のない期間 8時50分~17時50分
土日祝休館、その他臨時休館日あり。

貸出可能冊数 図書 10冊2週間
雑誌 3冊3日間

問合せ先 大阪国際大学総合メディアセンター 守口図書館
061690714323
大阪国際大学総合メディアセンター 校方図書館
072185917664

西日本大学選手権も優勝!

関西学生1部リーグ揃って全勝優勝

女子 バレー 春秋制覇、インカレに期待 女子 ソフト 4度目、強豪に6連勝

西日本大学選手権優勝で波に乗る大学・短大の女子バレーボール部、女子ソフトボール部が今秋の関西1部リーグで揃って見事優勝を果たした。女子バレーボール部は関西大学バレーボール部が今秋の関西1部リーグで揃って見事優勝を果たした。個人賞として、最優秀監督賞に今川 功監督が、最優秀選手賞・スパイク賞に山元 瞳さん(人健4)が選ばれた。12月の全日本インカレ出場も決定しており優勝への大きな期待がかかる。



女子バレー部は春に引き続き秋の関西リーグでも優勝を果たした。写真中央は最優秀選手賞・スパイク賞の山元 瞳さん(10月20日)

- 秀監督賞 今川 功▽最優秀選手賞 山元 瞳▽ベストリベロ賞 戸田絵美(スボ行3)
- 7/7 西日本大学女子選手権 優勝
- 8/21 関西大学男女選手権大会 優勝
- 陸上競技部
- 6/9 第86回日本陸上競技選手権大会(兼第14回アジア競技大会代表選手権選考会)▽走高跳 児玉里穂(スボ行1) 6位
- 6/16 西日本学生陸上競技対校選手権大会(西日本インカレ)▽走高跳 児玉里穂(スボ行1) 2位▽200m 加茂有希子(スボ行2) 8位
- 6/22 日本学生陸上競技選手権大会(兼第14回アジア競技大会代表選手権選考会)▽走高跳 児玉里穂(スボ行1) 7位
- 水泳部
- 8/2 第76回関西学生選手権水泳競技大会 男子 中島正詞(法政経1) 3部200m自由形優勝
- 8/2 第38回関西女子学生選手権水泳競技大会 女子2部 準優勝(1部昇格)個人女子▽七蔵司綾子(国文1)

- 2部メイトル平泳ぎ優勝
- 6/30 日本ジュニア陸上競技選手権大会(兼世界ジュニアの選考会)走高跳 児玉里穂(スボ行1) 7位
- 9/8 日本学生陸上競技対校選手権大会▽200m 加茂有希子(スボ行2) 準決勝進出▽走高跳 児玉里穂(スボ行1) 7位
- 硬式テニス部
- 8/17 第1回全日本女子学生大会 優勝
- 9/9 関西学生選手権女子ダブルス▽福田かな(スボ行4) 準優勝
- バスケットボール部
- 4/29 全関西女子学生選手権 3回戦敗退
- 5/27 第51回西日本学生選手権大会 2回戦敗退
- 9/8 関西女子学生リーグ戦 2部3位
- ラクロス部
- 10/1 2002 Hawaii Lacrosse Invitational Tournament 2003年度21歳以下女子日本代表候補選手 桑田奈美(スボ行2)▽佐々木 梓(家政2)
- 10/1 2002 Hawaii Lacrosse Invitational Tournament 2003年度関西女子ユース選抜選手 谷口敦子(スボ行4)
- ▽西野和美▽平井夏海(以上同2)▽田村恵子(人健2)

- 大会 優勝
- 8/4 第55回全日本高校女子選手権大会(インターハイ) 2回戦
- 9/8 第49回大阪私学総合体育大会バレーボール優勝大会 ソーニー1位
- 9/16 同 決勝トーナメント 準優勝
- 大和田高校
- バレーボール部
- 9/8 第49回大阪私学総合体育大会優勝大会 ソーニー2位
- ソフトボール部
- 4/5 第6回全国高校女子選抜岐阜大会 出場
- 8/19 第14回びわ湖争奪新人練習会 優勝
- 8/27 第13回近畿私立高等学校女子選抜大会 一部トーナメント2回戦
- 剣道部
- 5/3 第4回若草女子剣道大会 第17回若草女子剣道大会 出場
- 6/16 全国高校総体 大阪府ベスト16
- 7/25 玉竜旗高校剣道大会 出場
- 大和田中学
- バレーボール部
- 4/28 北河内春季大会 優勝
- 7/29 第52回大阪中学生優勝大会 3位
- 9/14 秋季北河内優勝大会 優勝
- 9/16 第5回大阪府私立中学校総合体育大会 優勝

人間健康科学科3回 長岡香里さん 京阪神イベント等で活躍



「きものまつり」で天橋立をバックに(10月6日)

女子大人間科学部人間健康科学科3年生 長岡香里さんが天橋立観光協会(京都府宮津市)のキャンペーンレディ「6代目プリンセス天橋立」に選ばれた。昨年の社会コミュニケーション学科・品川美弥さんに引き続き

ての栄冠。丹後地方や京阪神などから応募のあった8人の中から3人が選ばれ、現在京阪神での各種イベントなどに参加し天橋立のPRを中心に活躍中。

6代目 プリンセス天橋立

女子ソフトボール部は関西学生女子ソフトボール1部リーグで、2季ぶり4度目の優勝。大阪体育大学、龍谷大学などの強豪を相手に7連勝。こちらも全勝優勝を飾った。また、以下の選手が個人賞を受賞した(敬称略)。

▽最優秀打撃賞(首位打者) 同率受賞 和田有加(スボ行4)

▽上田 玲(同3)▽最優秀投手賞(防御率1位)松村 歩(国文2)▽ホームラン賞 上田文2)▽盗塁賞 佐々木アリサ(幼教2)▽ベストプレー賞 奥田祥子(スボ行4)

ヘッドラインニュース

3/29 大学(教方) 大阪新聞「社民党の辻元清美氏強制捜査」で法政経学部の井戸田 侃特任教授コメント	7/11 大学(教方) 学生会主催「かき氷大会」(12)
4/1 学園 新規採用教職員歓迎懇親会	7/14 女子大 「障害者の性」を題材にしたフランス映画『ナショナル7』に対し人間科学部人間健康科学科 橋本義助教授のコメントが朝日新聞に掲載
4/2 滝井高 職員研修旅行(〜3)	7/18 短大 幼児教育科「第20回ジョイフルコンサート」
4/5 大学・短大 教職員研修会、人間科学部社会コミュニケーション学科 田中徳子講師が講演	7/18 大学(守口) 人間科学部教員有志による「ワインセミナー2002 夏」
4/6 学園 新入教職員学校見学会	7/19 滝井高 オープンキャンパスの案内が萱島・門真エリア「ぼど〜私立中学・高校特集〜」に掲載
4/8 大学(教方) 経営情報学部でオフィスアワースタート	7/23 大和田高 第37回高山山麓大会金剛峰寺寄りに白髭菜歩さん(3年F組)
4/10 大学(教方) 法政経学部主催による特別講義スタート(4/17・24 5/8・15・22・29 6/5・12・19・26 7/3)	7/24 大学・短大 教職員対象「現地学習会」
4/10 大学(教方) 国際交流課 谷口勝浩係員の執筆記事が「月刊 留学交流」4月号に掲載	7/26 大学(守口) 先輩を囲んでフリーディスカッション
4/11 大学(守口) 防犯講習会が大坂日日新聞に掲載	8/1 大学(教方) 宅地建物取引主任者 資格取得講座(夏期集中)(9/24)
4/13 大学(教方) ホストファミリー対象大学教職講座スタート(5/11 6/17/6 9/6 10/5〜)	8/2 大学(守口) スポーツ行動学科3年次生の今西真里さん、「第23回世界バトントワリング選手権大会」(カナダ)に出場(〜16)
4/14 大学 「第30回日本の心と美の祭典 2002全日本きもの装いコンテスト世界大会」に留学生別科生など6名が出演	8/2 滝井高 FMひらかた、もりぐちで夏休み特別番組「ブラッシュアップ グローバルマインド」を放送(4)
4/15 大和田高 保護者懇談会(〜20)	8/8 大学(教方) 名誉教授(元経営情報学部教授)降旗武彦氏が逝去
4/15 大学(守口) 広報もりぐちに科目等履修生募集案内掲載	8/10 大学(守口) 人間健康科学科の福田真規夫教授が大坂電気通信大学学部にOBとして掲載
4/16 大和田幼 学級懇談会(〜24)	8/21 大学(守口) 早稲田大学オープンカレッジ夏期講座7月・「ヨーロッパ文化の発展」チョーサの世界と女性たち」と題し、スポーツ行動学科 浅香佳子助教が講演
4/16 学園 名誉教授称号記授与式	8/21 学園 先生に「IT」指南、平岡龍人理事が産経新聞に掲載
5/1 滝井高 隔月刊「塾ジャーナル」に滝井高が掲載	8/24 大学(教方) 協定校・名城大学(沖縄)の学生ら約20名、枚方まつりに参加で来阪、国際大学生との交流会や枚方キャンパス視察も(〜26)
5/1 学園 平岡龍人理事、「私学経営」に掲載	8/27 大和田高 NHK総合「関西おひるまえ」に国際理解講座「ライフマस्क」担当 金 明姫非常勤講師生出演
5/3 大学(教方) 朝日新聞「日本国憲法について語る」に大学院総合社会科学部研究科1年生谷口知倫さん出席	9/1 大学(守口) 心理コミュニケーション学科の西岡敦子講師が女性問題学習講座「パソコン初心者倶楽部」(門真市主催)で講師
5/7 大学・短大 文化部発表会「桜花祭」開催(〜10)	9/1 短大 幼児教育科 朝倉 洋教授の恒例「ルミエール音楽サロン」vol.12の案内が広報かどまに掲載(15・10/1)
5/8 学園 毎日新聞で、平岡龍人理事が「ゆとり教育」について語る	9/4 大学(教方) 大学情報化全国大会 サイバーキャンパスの推進」で経営情報学部 市川直樹助教授(代表) 韓 尚秀助教授、田窪美葉講師の共同研究「マネジメント・ゲームにおける学生の習得とプレゼンテーション能力の育成」を発表
5/10 大学(教方) 留学生別科生レバ・ホアンさん、朝日放送「街角の君達」に出演	9/5 女子大 藤木高嶺名誉教授の公開講座「誰でも行ける世界の秘境」の案内が朝日新聞に掲載
5/15 大学(教方) 平成14年度留学生懇親パーティー	9/6 大学 もりぐち「セミナー」〜女と男のエンパワーメント講座〜人生の主役は女と男(13・20)
5/15 女子大 久保和男名誉教授が委員長の門真市学校適正配置審議会「門真市立小学校及び中学校の規模と配置の適正化について」を市に第2次答申、広報かどまに掲載	9/7 大学(教方) 日本地方自治研究会の全国大会が本学で開催 テーマは「地方財政の危機と地方自治の再生」(8)
5/16 学園 名誉教授称号記授与式	9/8 大和田中 第16回全国都道府県対抗中学バレーボール大会の大坂選抜チーム結団式、メンバーの三木誠子さん、水口亜由美さん(以上3年生)が読売新聞に掲載
5/28 短大 教職員研修会、講師に滝井高 飯田昌弘助教授を招く	9/14 短大 幼児教育科の朝倉 洋教授が指揮をつとめる定期演奏会
5/28 大和田高 金 明姫非常勤講師が日本経済新聞文化欄に掲載	9/14 短大 家政科の福田洋子教授が審査員をつとめる「THE DEBATE ACADEMY2002第10回大会」(産経新聞社主催)
5/31 短大 幼児教育科対象、人形劇団クラルテを招いて実技研修	9/15 大学(守口) 関西大学文学部公開授業「日本語II 食文化の東西」で人間健康科学科の南 直人教授が講師
6/1 大学(教方) 市民大学講座(8・15・22)	9/20 短大 「守口市交通安全市民大会」(守口市交通安全都市推進協議会他主催)に幼児教育科の学生5名が参加協力
6/1 滝井高 後援会総会	9/21 大学(教方) 保護者懇談会、150世帯の保護者が参加
6/1 学園 入交昭一郎理事が日本経済新聞に掲載	9/24 女子大・短大 高等教育開発推進センター主催、「授業改善」に関する情報交換会
6/5 大学(教方) 法政経学部主催による特別講義	9/25 学園・国際大 「大学関西フォーラム」第3回懇話会(読売新聞)に奥田 吾朗理事長、国際大 金子敦昭学長が出席、テーマは「変革の時代、短大の挑戦」
6/5 大学(教方) 中国人別科生と日本人学生による「Language Friend」スタート	9/27 滝井高 ぼど(守口・門真エリア)の私立中学・高校特集に掲載
6/6 大学(教方) 毎日新聞「和歌山県、毒物カレー・ヒ素保険金事件」で法政経学部の井戸田 侃特任教授コメント	9/28 大学(守口) 保護者対象就職説明会・教育懇親会
6/13 大学・短大 進路・就職部主催「現役スチューデントによるマナー講座」に虎丸れいこ氏(トルコ航空スチューデント)を招く	10/1 大学(教方) 経営情報学部松田孝一教授が「月刊しにか」のリレー連載「中国史への招待」第5〜7回で連載(8・9・10月号)
6/15 学園 平岡龍人理事、関西経済同友会の常任幹事に就任	10/2 大学(守口) 国際コミュニケーション学科 高橋尚美非常勤講師の授業がWebサイト「和の学校」(URL http://www.wanogakkou.com)に掲載
6/15 短大 門真市主催、男女共同参画講演会で短大家政科 油谷純子教授が講演	10/3 女子大 人間科学部綿田ゼミの4年次生、瀬川みくみさん(社コミ)がエフエムHANAKOに登場、学生ショップ「多趣多彩」について話す。
6/17 大学・短大 第3回全学English Essay Contest開催	10/3 大学(守口) 心理コミュニケーション学科綿田文子教授が「高齢者生活セミナー」の講師。タイトルは「人生「色々」さまざまなお付き合い」
6/18 大学・短大 大学と学生会役員との懇親会、両キャンパス初の合同開催	10/4 短大 幼児教育科 朝倉 洋教授の恒例「ルミエール音楽サロン」vol.12の案内がぼど(萱島・門真エリア)に掲載
6/23 大和田高 NHK BS「ハローニッポン〜マスクでつなぐ日韓の絆〜」に金 明姫非常勤講師が出演	10/12 大学(守口) 社会コミュニケーション学科2年次生遠坂早苗さんがエフエムひらかた「Color Of Life」でパーソナリティ(毎週土曜)
6/24 大学・短大 全学映画会〜演題「メール」を鑑賞(〜7/12)	
6/24 滝井高 塾長対象入試説明会	
6/25 女子大・短大 高等教育開発推進センター主催、「セミナー1」に関する情報交換会	
6/27 短大 同窓会「羊帝会」の総会案内が毎日新聞に掲載	
6/29 大学(守口) 留学生別科「伝統文化研究」でゆかたの着付け実習授業	
7/1 大学(教方) エセック経済高科大学院大学生受入れ、スポーツ交流会など開催(10・11)	
7/2 大学・短大 第1回教職員研修会、講師にアジア太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪)研究員 藤本伸樹氏	
7/2 女子大・短大 進路・就職部主催、「就職セミナー」の講師にキャリアコンサルタント本田勝裕氏	
7/5 学園 毎日新聞夕刊で、平岡龍人理事が21世紀の教育論を力説	
7/6 滝井高 バレーボール部対象壮行会	
7/6 滝井高 後援会が第2回役員会及び壮行会	
7/9 大学 ジョージタウン大学英語インテンシブコースの最終判定テスト(11)	
7/11 大学(守口) スポーツ行動学科2年次生の長谷川早希さん、シンクロ「スイスオープン選手権大会」出場(〜14)	

幼稚園絵画表彰(敬称略)

第39回大阪府(園の保健) 図画・ポスターコンクール (平成14年10月20日)

入選者 川原弘暉▽藤重諒多(以上あやめ組)▽倉岡 花(すみれ組)▽松本美優▽藤重璃土(以上ひまわり組)▽喜田優香(さくら組)▽大西倫平(ちゅうりっぷ組)

受賞作品はJR大阪環状線「8020号」車内に10月15日(火)から31日(木)まで展示された。

就職戦線いぜん厳しい

求人件数はアップ

安易な道選ばず一層の努力を

就職活動も後半に入りました。今年の就職環境は景気の立ち直りが見られない状況のなかで、企業の採用減が顕著にあらわれています。しかも企業側の厳選採用は昨年度以上に厳しい状況です。このような影響を受けて昨年度同時期に比べて、学生の内定状況は苦戦を強いられています。しかし、このような環境のなかでも自分をしっかりとみつけた学生は複数の企業から内

定を取得しています。「自分はどういう生き方をしたいのか」、「自分は何ができるのか」を原点に立ち返って見つめなおしましょう。そしてフリターなどの安易な道を選択しないことです。枚方キャンパスにおける新卒の求人件数は昨年度最終を上回っていますが、卒業後の求人状況は1.0を大きく下回っています。仕事を志す学生は今のほ

うが断然多いのです。

自分のやりたいことを探すためには卒業後ではなく、今、就職活動を精一杯することです。

今も進路・就職部ではリクナビなどには掲載されていない足で稼いだ求人情報をストックして

います。ぜひ、進路・就職部まで相談してください。

(大阪国際大学進路・就職部 課長 中山 貴嗣)

個人指導より強化 就職意識の向上に努める

女子大・短大



守口キャンパスでの「自己分析講座」の様子(11月5日)

平成15年3月卒業予定の大学の民間企業就職希望者に対する求人倍率は、昨年とほぼ横ばいの1.30倍であり、「56・0万人求人総数」/「43・1万人民

間企業就職希望者数」(出所:リクルートワークス研究所)依然厳しい現状が続いている。また、短大生については、今年度は、未公表(昨年度は0.50倍)であるが、昨年度より低下していると推測される。求人倍率の低下と共に深刻なのは、12・13年度の大学生の就職率(就職者数/卒業生数)が50%台になっており、進学者や不明を除くと約25%が無業者であり、フリターがこの中に含まれていることである(出所:同ワークス研究所)。就職率の低下、フリター・無業者の増加は、近年進路が多様化の傾向にあるが、新卒時に絶対就職す

第一線スポーツ記者で奮闘中



入社して早4年半がたちました。仕事に没頭しすぎたせいか、大学生活の4年間とは比べものにならないくらいあっという間の年月でした。20代のうちは異動が多く、私もすでに3つの部署を経験。競馬、競輪、競艇など公営競技を担当する競技部、プロ野球、サッカー、格闘技などを担当する運動部、見出しやレイアウトなど紙面制作を担当する整理部と渡り歩き、わが社が発行する「スポーツ報知」の編集に様々な角度から携わりました。土日に出勤し、平日に休む生活にもすっかり慣れ、充実した生活を送っています。

最近では、日韓共催のサッカーワールドカップ取材でイングランド代表のベッカム選手を前に悪戦苦闘しました。当然、取材は英語。大学の授業で居眠りばかりせず、もう少し頑張っておくべきだったと後悔しましたが、世界最高峰のプレーを間近で見て取材したことは貴重な体験。そのほか、選手らの血と汗が飛び散ってくるほどの距離でボクシングの世界タイトル戦をリングサイド取材したり、野球では最終回の逆転劇にあわてて原稿や見出しを書き直したり、とまあこんな具合です。近い将来、大学時代に所属していたラグビー部がAリーグに昇格した際は是非、密着取材してみたいです。後輩諸君、期待しています。

大阪国際大学政経学部 98年卒
報知新聞社大阪編集局勤務
田村 龍一

OB・OGレポート

米国公認会計士合格でグローバルに活躍



現在、工業用マシンをグローバルに製造販売しているベガスマシン製造株式の財務部に勤務しております。短大(英語科)を卒業して家業(経理事務含む)を手伝っていましたが、24歳(1997年)の時に何か自分の武器となるものを身につけて転職をしようと考えました。短大2回生の時に、ゼミの担任であった長澤 宏先生が日商簿記一級取得を目指しておりました私に米国公認会計士(USCPA)に関する雑誌の切り抜きをくれたのを思い出し、資格について、また日本でのUSCPAの需要に関して調べました。2000年に日本で大きな会計の変化(会計ビッグバン)があり、日本の会計基準がほぼ米国基準である国際会計基準に移行していく事を知り需要を確信しました。半年間の勉強期間を経て無事合格して1998年に現職につきました。帝国女子高等学校(現、大阪国際滝井)のバレー部で培った集中力と体力のおかげで、試験勉強や8時間半を2日という長時間の試験も難なく乗り越えられたと思います。入社してからは意欲をアピールして、会社も男女の隔てなく受け入れてくれ、連結決算業務、米子会社への8ヵ月出向など、業務を通して知識を深める多くの機会を与えてくれております。海外拠点の人達と働く事は、自分にすごく刺激を与えてくれます。このきっかけをつくってくれたこの資格取得は私の人生を大きく変えました。これからも会計の分野でのスペシャリストを目指し、グローバルに業務がこなせるように語学にも励みたいと考えております。

帝国女子短期大学英語科
(現大阪国際大学短期大学部国際文化学科
英語コミュニケーションコース) 94年卒
ベガスマシン製造株式会社
三木 紀子

るとい意識が著しく低下していることが原因と思われる。本学においても、就職行事の関心の低さや出席率の悪さ(15年3月卒業予定者の就職行事出席率は大学16・5%、短期大学部49%・13年10月~14年3月実施)から、就職に対する意識は決して高くないことが現れている。

平成14年度 就職行事予定

<枚方キャンパス>

- 2月・28日 第10回ガイダンス「就職活動対策ガイダンス」(3)
- 3月・3日 学内企業セミナー(同)
- ・4日 第11回ガイダンス「グループディスカッションセミナー」(同)

<守口キャンパス>

- 12月・8日 話しことは検定(大3・短1)
- ・18日 第9回一般常識テスト(同)
- 1月・7日 第3回就職セミナー、第4回就職ガイダンス(同)
- ・8日 第10回一般常識テスト(同)
- ・25日 第3回漢字検定(1~4)
- 2月・4日 第2回自己分析講座、第1回企業研究講座(大3・短1)
- ・5・6日 第2回就職種研究講座(同)
- ・7日 社会人としての心構え 第2回「働くとは」(同)
- ・12日 第1回履歴書の書き方講座(同)
- ・12・13日 学内企業説明会(同)
- ・13日 メイクアップセミナー(同)
- ・17~19日 第2回一般常識・時事・論文対策講座(同)
- ・20日 第1回面接訓練(同)
- ・21日 グループディスカッション訓練(同)
- ・26日 第11回一般常識テスト(同)
- 3月・19日 第12回一般常識テスト(同)

進路・就職部として、今後集団指導(ガイダンス等)と共に

個人指導(面談・相談等)をより強化(個人指導として今年の7月に大学3回生全員を対象に個人面談を実施・出席率は57・3%)し、学生の就職意識の向上に努めたい。

(大阪国際女子大学・大阪国際大学短期大学部 進路・就職部 係長 石原勝次郎)

第16回奥田メモリアルフェスティバル
浜村 淳さんの「映画音楽祭」
トーク&コンサートに酔う

は、11月8日(金)18時30分より学園の近隣はじめて一般市民の方々に無料招待して奥田メモリアルホールで開催された。会場には約740名が参加し、浜村 淳さんの「映画音楽」おもしろトーク&コンサートのショーに酔いしれた。ステージでは、ウエスタンメドレー他おなじみの映画音楽をフライングメイツが演奏し、浜村さんの軽快な解説や映画よもやま話を満喫した宵であった。

大阪国際学園 CALENDAR

大阪国際大学 (枚方キャンパス)

- 12.20 年内授業終了
- 平成15年
- 1.6 年始授業再開
- 1.20 後期授業終了
- 1.21 後期補講(〜27)
- 1.28 後期定期試験(〜2.10)
- 2.12 集中講義(〜21)
- 2.24 後期追試験(〜25)
- 3.25 卒業証書・学位記授与式

大阪国際大学 大阪国際女子大学 大阪国際大学短期大学部 (守口キャンパス)

- 12.20 後期中断
- 平成15年
- 1.6 後期再開
- 1.14 補講(〜17)
- 1.20 後期終講
- 1.21 補講
- 1.22 後期試験(〜24)
- 1.27 補講
- 1.28 後期試験(〜2.3)
- 2.4 集中講義(〜18)
- 2.19 追・再試験(〜21)
- 3.13 女子大卒業証書・学位記授与式
- 3.14 短大卒業証書授与式

大阪国際滝井高等学校

- 12.5 中間考査(〜9)
- 12.18 保護者会(〜21)
- 12.21 学年カルタ会
- 12.24 授業終了式
- 平成15年
- 1.8 授業再開・選抜カルタ会
- 1.31 授業終了(3年)
- 2.1 マラソン
- 2.12 追試(〜13)(3年)
- 2.21 卒業式
- 3.1 期末考査(〜6)
- 3.11 登校日
- 3.15 追試(〜17)
- 3.24 終業式

大阪国際大和田高等学校 大阪国際大和田中学校

- 12.6 期末考査(〜11)(高校)
- 12.9 期末考査(〜11)(中学)
- 12.16 登校日
- 12.21 保護者会(中学)
- 12.24 終業式
- 平成15年
- 1.8 始業式
- 2.15 イングリッシュフェスティバル(中学)
- 2.19 学年末考査(〜21)(中学)(3年)
- スキー実習(〜22)中学(1・2年)
- 2.28 卒業式(高校)
- 3.4 学年末考査(〜10)(高校)(〜6)(中学)
- 3.8 卒業式(中学)
- 3.13 登校日
- 3.14 修学旅行(〜25)(中学)(3年)
- 3.20 終業式

大阪国際大和田幼稚園

- 12.1 作品展
- 12.16 お楽しみ会
- 12.24 終業式
- 平成15年
- 1.8 始業式
- 2.3 豆まき
- 2.13 お別れ会(年長組)
- 3.1 生活発表会
- 3.3 個人懇談会(〜6)
- 3.7 平成15年・1日入園
- 3.13 お別れ会
- 3.19 保育修了証書授与式
- 3.24 終業式

松田司郎教授に
「宮沢賢治賞」

宮沢賢治研究などの業績にちなんで第12回「宮沢賢治賞」(若手県花巻市)の受賞者が7月29日発表され、研究、論評、創作などを対象とする賢治賞に、国際大人間科学部心理コミュニケーション学科 松田司郎教授が選ばれた。



メモリアルフェスティバルで浜村 淳さんが映画よもやま話

改革元年、大学祭・文化祭も燃えた!

今年の秋も各キャンパスで大学祭・文化祭が開催された。学園の改革元年、それぞれのテーマにも学生・生徒らの意気込みが感じられる。日頃の成果を発表するクラブやクラスの企画、仲間が協力しあつて楽しむ模擬店など、「今」を大切に、と完全燃焼を繰り返していった。

枚方キャンパス、テーマは「新嵐」

国際大学枚方キャンパスでは、11月3、4日にFestival O.I.U. 2002を開催。今年は大がかりな記念すべき第15回目。テーマは「新嵐(しんらん)」。「新しい嵐を巻き起こす」という意味を込めたこのテーマに決定。大学マスケットのキャプテン・グロッキーから幼稚園のピエアフレッキーまで5体が勢ぞろいで企画に登場するなど普段以上の華やかさをみせた。

4日には松竹芸人の北野誠さんを迎えた爆笑OWARA Aライブや閉会式には7000発の花火もあげられ、キャンパス内は大いに盛り上がった。また、工夫を凝らした模擬店では1年生有志での出展も多く、「1年生主体の大学祭」という実行委員長の言葉がよく感じられた。



枚方キャンパスではステーション・マスケット・キララター15体も登場した。

絶好の秋晴れとなった2日間、地域の人々や卒業生の姿も多くあふれた。

10月26、27日には、国際大学口キャンパス・女子大・短大の大学祭である優花祭が開催された。テーマは「今が熱い!」。男女共学となつて初めての優花祭に内外問わず参加する人が増え、今が熱いという思いで、男子学生が入ったことで更に盛り上がり、男子学生が盛りにあふれた。男子学生が盛りにあふれた。男子学生が盛りにあふれた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月28、29日には大和田高校の第11回文化祭が開催された。テーマは「生粋祭☆21世紀☆大和田仕立て!」。男女共学となつて初めての文化祭。生徒たちは、夜遅くまで残つて展示などの準備をしたり舞台の練習を重ねてきた。共学1期生である1年F組は変わり焼きの模擬店「小田マンボ」、1年G組は先生たちの子供時代や青春時代の写真展「歌子の部屋」に、それぞれみんながアイデアを出しながら創意工夫して取り組んだ。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月12日、守口キャンパスのグラウンドで幼稚園の運動会が行われた。かけこやリズム表現など力いっぱいがんばつた園児たち。保護者と一緒に、リレーや綱引き、騎馬戦なども行い、広々としたグラウンドに声援が響き渡っていた。

幼稚園運動会も、かけこやリズム表現など力いっぱいがんばつた園児たち。保護者と一緒に、リレーや綱引き、騎馬戦なども行い、広々としたグラウンドに声援が響き渡っていた。

共学化初、守口キャンパス

10月26、27日には、国際大学口キャンパス・女子大・短大の大学祭である優花祭が開催された。テーマは「今が熱い!」。男女共学となつて初めての優花祭に内外問わず参加する人が増え、今が熱いという思いで、男子学生が入ったことで更に盛り上がり、男子学生が盛りにあふれた。男子学生が盛りにあふれた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月12日、守口キャンパスのグラウンドで幼稚園の運動会が行われた。かけこやリズム表現など力いっぱいがんばつた園児たち。保護者と一緒に、リレーや綱引き、騎馬戦なども行い、広々としたグラウンドに声援が響き渡っていた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

大和田中・高

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。

10月26、27日、大学守口キャンパスと同日に開催された滝井高校文化祭のテーマは「今」。過去と未来をつなぐ瞬間である「今」を大切に生き、共に楽しみ、忘れられない思い出に、生徒たちは最高の輝きを見せた。今年度から前後期の2学期制を採用しているため、9月末に前期期末試験を終えた同校は、文化祭に目標をあわせてエネルギーを結集。クラスやクラブ、特色講座の成果を発表する展示やクイズ大会なども充実し、カナダからの留学生も参加して、かけがえのない「今」を燃焼して見せた。



会羊帝会が「バザー&押し花」を出店。39期になる同会の展示「写真で集う、こんにちは」は「パートII」では卒業生らの職場や家庭での姿も紹介された。



「男子1期生も模擬店などで活躍(守口キャンパス)優花祭」

幼稚園運動会も

10月12日、守口キャンパスのグラウンドで幼稚園の運動会が行われた。かけこやリズム表現など力いっぱいがんばつた園児たち。保護者と一緒に、リレーや綱引き、騎馬戦なども行い、広々としたグラウンドに声援が響き渡っていた。

走高跳 全日本で活躍

高校時代は176センチの記録で、今春大学に入学してからも日本陸上競技選手権6位、日本学生陸上競技種目別選手権優勝、全日本インカレ7位、とハイレベルの大会で輝かしい活躍を見せてきた児玉さんだが、「陸上を続ける気もなかったんですけどね」と消極的だ。

陸上競技部の小倉幸雄顧問によれば「技術はこれから。世界大会出場レベルの190を狙い、07年に大阪で開催される世界陸上、翌年のオリピック出場の可能性も持った選手。だが、そうなるかはこの冬が分かれ目。そんな大きな期待の言葉にも笑うだけ。「目標を持つならさっさと持ちたい」。

「練習も自分らしくくりくると思えるものしか受け入れません。」「いつも先は見えていない。ただ陸上を自分からとってしまつたら何も努力するものがない。自分は陸上で成り立っている。かな。陸上を忘れる時はありません。」天性のバネは大きな武器。念入りなイメージトレーニングで頭に描くのは世界陸上金メダリストのインガババコフ選手(ウクライナの跳躍だ。「スピードとして歩幅がきれいにかつ大胆、自分でもきれいな跳躍だ。冬を越えた時、児玉さんの目にはどんな目標が見定められているのだろうか。」

14年度から男女共学となった国際大学人間科学部(守口キャンパス)の3学科、そして、大和田中・高校。まだ1期生だけでなく、通学路や授業、課外活動などで男子の姿が混じり、女子だけだった昨年度までとは雰囲気もガラリと変わった。

国際大学では少人数のセミナーにも男子が約半数にのぼるところもあり、互いに意見交換を活発に交す風景が見られるように。クラブも男子メンバーを迎えて活動するところが増えてきた。中学、高校では新しい制服にもなじんできた男女の生徒らが、休み時間には廊下で談笑する姿もあり、国際交流もこれまで男子の外国人留学生は受け入れていたものの、本校の男子生徒も一緒に交際する姿は全く目新しいもの。これまでの女子大・女子校としての歴史と融合し、ますます元気のキャンパス作りの担い手となつていくことを期待したい。

キャンパスも変わった、男女共学の風景

大学のセミナー風景。ディスカッションの雰囲気も変わった(心理コミュニケーション学科)

大和田高校の授業風景(英数コース)

高校男子のバスケットボール部

中学の理科の授業。実験前の説明をきく生徒たち